

3月例会 中核人材プロジェクト・実証講義を受けて

2006年3月8日 於 食事苑京阪

城陽富士工業株式会社 江森正和

一部 コーディネーター人材育成

●『ものづくりと技術経営』

講師 香月先生 立命館大学大学院

●『地域の強みを生かしたビジネスインキュベーション』

講師 金子先生 (株)日本総合研究所

●講義を受けてのディスカッション

コーディネーター 生田社長

二部 企業間インターンシップ

講師 山本精工(株) 山本副社長

講師 生田産機工業(株) 生田社長

●講義を受けてのディスカッション

コーディネーター 秋田社長

◇ 講義内容

試作ネットの立ち上げから何故試作なのかをロングテイルの法則からお話頂きました。
キセイレンから生まれた繋がりによって秋田製作所と生田産機工業との間で企業間インターンシップが行なわれ現在の生田産機工業がありますといった事例発表

◇ ディスカッション内容

今回の例会に参加できなかったメンバーは何故参加しなかったのか？

ただ日常業務が忙しいので参加できないで済ましてしまう事は、本当に良いことなのだろうか？と言った言葉を現行幹事メンバーに投げかけて頂きました。

中核人材が育っていないから、この例会に参加できない若手キセイレンメンバーが、この場にいなくてキセイレンで何を学びたいのかと言ったような意見がでていました。